

生涯教育研修会報告書

細胞検査研究班

学発番号 11-005

平成23年6月25日

報告者

所属 宇治徳洲会病院

氏名 江口 光徳

連絡先 0774-20-1111 (代)

会員番号 264509

行事名：細胞検査分野 実技講習会

日時：平成23年6月25日 土曜日 13:00～17:00

会場：京都保健衛生専門学校 実習室

主題1：甲状腺の細胞診

講師所属：医療法人神甲会 限 病院 臨床検査科

講師名：樋口 観世子技師

主題2：甲状腺の細胞診 鏡検実習

講師所属：医療法人神甲会 限 病院 臨床検査科

講師名：樋口 観世子技師

共催：日本臨床細胞学会 京都府支部 細胞検査士会

分類：専門 検体検査-20点

全体参加人数：35人（日臨技会員23人（京臨技会員12人）、細胞検査士会12人）

以下、講演内容など

講演では、甲状腺細胞診について解剖など基礎的な話から始まり、疾患の話までであった。講演の後半は鑑別が難しい良性病変と悪性病変を比べながら説明していただき、参考になった。演者の施設では非常に多くの甲状腺症例を扱っておられ、その経験から色々な疾患のポイント、鑑別点など多くのことを話していただいた。

鏡検実習では甲状腺症例のみで35症例と非常に多くの症例を持ってきていただいた。1症例4分ずつ鏡検して各症例の特徴などを見ていったが、全部見るのに3時間ぐらいかかるため、非常にタフな鏡検実習であった。パパニコロウ染色に加え組織のHE染色標本も症例ごとに用意していただき、大変勉強になった。今後のルーチンを見る際にも役に立つ経験ができ、大変有意義であった。参加者も興味や日頃の疑問点もあるため質問も多く、

質疑応答の時間をオーバーするほどであった。この講習会で得た知識や、経験を今後に活かして生きたいと思う。